

令和7年度 広島市まちづくり市民交流プラザ 第3回運営委員会 会議録

日 時 令和8年2月25日(水) 14時00分～16時00分

場 所 合人社ウエンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)

北棟6階 マルチメディア実習室

出席者 (委員) 阿部委員、木谷委員、服部委員、藤原委員、脇谷委員

(プラザ) 森原館長、石山主任

議事及び会議要旨(○運営委員 ・事務局)

議事1 まちづくり市民交流フェスタ2027(令和9年度)の日程確認

①アンケート集計結果(資料に添って説明)

事務局から、フェスタ2025参加団体アンケート集計結果、職員ミーティング内容を説明し、意見が交わされた。

・参加団体(19団体)※12月2日時点(無回答なしを提示)

・職員ミーティング(1月15日開催)で話し合った結果を提示

来場者増を目指し、開催時期を変更してはどうかという運営委員の意見を受けて職員で話し合った。

→過去に実施したフェスタ開催時期をみても、時期を変更することで参加者増減に大きな影響はない。参加団体のアンケートでも開催時期をずらしてほしいという意見は出ていないことから令和9年度も従来通り、11月第3月曜日より前の土日開催で提案したい。

○アンケートの内容が難しかったのか、会議に参加していなかったのか。わからない、ふつうという回答が無回答に該当するのではないかと。会議に参加していない方が答えたのか等が考えられる。

→前回開催した運営委員会の意見を受けて、再度参加団体アンケート(無回答なし)を提示し、フェスタ参加募集により申し込みをした参加団体から抽出した意見を中心に説明をおこなった。

○回答数が参加団体の半分を満たしていないため、アンケートによる要望を反映することが難しい。

→参加募集により申し込みをした団体の半数には満たしている。よって、参加団体の指標として活用してほしい。

○開催日程についての意見を出すことが大切である。

○来場した人が笑顔で来年も参加したいという気持ちが大事である。

・参加団体は、大半は満足している。来場者が少し少なく寂しかった意見はあるが、何を目的に実施するかが大切である。

・近郊のイベントでいえば、竹屋公民館まつりと日程が同じである。

○11月に開催するイベントが多い傾向がある。

○日程は固定化していく方が参加しやすい。11月の日程のままでも問題ないのではないかと思う。

○参加する団体は11月にフェスタがあるからという認識がしやすい。

○区民まつりやボランティアまつり等も日程が固定化している。

・竹屋公民館とは調整できないか。← 竹屋公民館まつり実行委員会との調整が必要である。

○ちょっと行き詰まってるのかな。例えば参加者が増えれば勢いがあるんでしょうけど、それは難しさもある。参加団体同士のつながりっていうところも、見えてきてないふうを感じる。

フェスタの特色や目指す方向はどうするんだっていうことを思った時に、結構公民館単位やプラザを拠点にし、頑張っている団体とか人たちもおられるんですね。その人たちが本当に結び合えるようなフェスタで探した時に、時期をずらすということも選択肢だと思う。

様々なイベントへ出演して頑張っている人たちが、時間がとれる時期、例えば寒いですけど、2月の終わりのこの時期とか、3月に入ってからとか、行事が持ちにくい時期なんですよ。その頃にも集えるならば、その選択肢もあるかなとは思いました。ですから、単に時期をずらせば人が増えるとは思いはないんですけど、本当にこのフェスタをこれから来年、再来年度、それ以降、どういう集いつていうか、ものにしていこうかなと思った時に、時期も選択肢かなというふうに思う。

○次の3月のプラザの職員ミーティングでもう一度その点を再度検討し、1月ないし2月頃ではどうだろうか。今日の話合ったようなところの視点で。あとは手法を考えるというところで、次のステップに向かっていけるんじゃないかなと思う。

○どういう方向で今後フェスタを実施するかっていうところが大きなキーワードなんですけど、今実際に参加募集参加募集をして参加してもらってるってところで運営しているが、できればやはりこの地域の団体の方にも深く関わられるような祭りをやっぱり実施して盛り上げていくっていうところが必要になってくると思う。もちろん、あの袋町小学校の生徒さんに絵を描いてもらったものを展示はしてるけども、全ての方がお越しになるわけではないので、袋町の地区の方にこの祭りに関わっていただくっていうところを含めて、令和8年度1年間かけて考えていくってところは必要だと思う。

○市民活動団体の発表の場でもあるし、できることなら公民館祭りできないことをやった方がいいと思うんですよ。昨年と今年度働きかけたけど、商店街の方協力いただきバザーを盛り上げる。今小学校区に一つずつLMOがね、立ち上がってきている。エルモふくろまち祭りも袋町小学校で実施したかった。

・エルモふくろまちの会長や事務局の方とも話をして、先ほど委員のみなさんが言われたように小学校でエルモふくろまち祭りを実施したかったそうなんです。小学校はLMOのメンバーには入ってるんですけど、小学校は児童の安全を一番に考えている。今後は小学校も一緒に、フェスタも絡めて実施してみたい話はしている。地域の人も絡んでくれば、フェスタの観客も増えてき

て盛り上がると思う。今後、協議が必要かと思う。

- ・若年層の方たちにも来てほしいんですよね。大学生・高校生のボランティアにも運営に関わってもらうことを考えると、2月に開催すると、やっぱり受験時期と重なる。

○次年度の計画を立てるのは、大体 1月、2月なんですよ。地域で実施する内容を探しに来られる方にとってはいい時期ではある。

- ・令和9年度フェスタ開催日程は、令和8年度フェスタ実行委員会で協議できるよう提示する。

議事2 モニタリングアンケート結果について（資料1に添って説明）

○らっくくの送付先について、LMO団体への送付を検討してみてもどうでしょうか。

情報を収集している可能性があるかもしれない。

議事3 令和8年度まちづくり市民交流フェスタ 実行委員会開催日程について

（まちづくり市民交流フェスタ2025参加団体アンケートに添って説明）

- ・開催時期が第1回、第2回の実行委員会とフェスタの開催日まで、日にちが空いたことによってフェスタ出演について不安に思われた団体がいた。よって、実行委員会の開催時期については、できれば令和7年度の今年度ベースではなくて、それまでにやってきた実行委員会8月、10月に戻してほしい意見もいただいている。

○実行委員会2回のうち1回でZOOMも入れて実施してはどうか。実行委員会で交流を図り意見をもらおうっていうふうに思ったけれども、意見がない方は早く進めてほしいと思う方もいる。

○実行委員会で参加団体に「一緒にやりましょうよ」ということを伝えていくことが必要である。

- ・実行委員会の開催日程について。平日、土曜、日曜日、時間帯は日中、夜間のいずれがよいか。高齢の方で、夜間が出にくいから、昼間の会議でないと私は出演が難しいという意見はある。

○土・日曜日のいずれかに実行委員会を開催すると、一番イベントが実施しやすい時間帯に実行委員会を開催することになる。

○土曜日の午前は実施しやすい。

- ・7月の土曜日の午前中に第1回実行委員会を開催、9月に第2回実行委員会を開催する。

7月25日土曜日の午前中、2回目が9月26日土曜日の午前中で決定。

【令和8年度第1回運営委員会】

令和8年6月開催予定

閉会